

問① 「ぼくの妹のたん生日は、五月二日だ。」の「主語」を書きましよう。

「主語」に当たる言葉が分かりますか？



(答え)

★うら面に答えがあります。答え合わせをしましょう。  
できた人は問②へ進み、できなかった人は、うら面の《ステップ1》でたしかめよう！

問② 「ぼくの妹のたん生日は、五月二日だ。」の「述語」を書きましよう。

「述語」に当たる言葉が分かりますか？



(答え)

★うら面に答えがあります。答え合わせをしましょう。  
できた人は問③へ進み、できなかった人は、うら面の《ステップ2》でたしかめよう！

問③ 「ぼくの妹のたん生日は、五月二日だ。」は、次のどの「文の型」でしよう。

文の中で「主語」と「述語」が分かり、正しく使えますか？



(答え)

型

★うら面に答えがあります。答え合わせをしましょう。  
できた人は問④へ進み、できなかった人は、うら面の《ステップ3》でたしかめよう！

問④ 「ぼくの妹のたん生日は、五月二日だ。」の文で、「ぼくの」「妹の」に当たる言葉を何としようのでしよう。

文の意味をくわしくしたり、分かりやすくしたりするのは言葉です。



(答え)

★うら面に答えがあります。答え合わせをしましょう。  
できた人は《学習のまとめ》へ進み、できなかった人は、うら面の《ステップ4》と「これまでの問題を解説します」でたしかめよう！

### 《学習のまとめ》

◎ ふだんから、「主語」と「述語」を確かめて、文を読んだり書いたり、話をしたり聞いたりするようにならましよう。



問①の答え

たん生日は

できた人は表の問②へ、できなかった人は《ステップ1》へ！

《ステップ1》「主語」に当たる言葉（小学校二年）

- ・だれが（は） …… [例] わたしが 父が 先生が 友達が あなたは 母は かぶと虫は
- ・なにが（は） …… [例] 自転車 山が えん筆が りんごが 長良川は 桜は 和紙は

★「主語」は、いつも文の始めにあるとは限りません。

[例] 地いきの祭りは、大切な伝統行事になっています。



※かくにんができたら、問②へ！

問②の答え

五月二日だ

できた人は表の問③へ、できなかった人は《ステップ2》へ！

《ステップ2》「述語」に当たる言葉（小学校二年）

- ・どうする（どうした） …… [例] 勉強する 練習する やって来た よろこんだ
- ・どんなだ …… [例] 仲良しだ 静かだ おだやかだ ※青い 広い 美しい
- ・なんだ …… [例] 森林だ 給食だ 遠足だ おじいちゃんだ 四月十七日だ

※かくにんができたら、問③へ！

★「述語」は、文の終わりにあることが多く、文末の「。」に注意しよう。

[例] ふるさとのみ力を伝える。

[例] スポーツをする人は、健康だ。



問③の答え

C型

できた人は表の問④へ、できなかった人は《ステップ3》へ！

《ステップ3》「文の型」を使った文づくり（小学校三年）

- 【A型】「○○が（は）、どうする（した）。」 [例] 飛行機が、着陸した。 兄は、サッカーの練習をする。
- 【B型】「○○が（は）、どんなだ。」 [例] 教室の中が、なごやかだ。 にんじんは、真っ赤だ。
- 【C型】「○○が（は）、なんだ。」 [例] あの人が、博士だ。 私の夢は、マラソン選手だ。

※かくにんができたら、問④へ！

問④の答え

修飾語（しゅうじょご）

できなかった人は《ステップ4》へ！

《ステップ4》「修飾語」に当たる言葉（小学校三年）

- ・なにを
  - ・なにを
  - ・いつ
  - ・どこで
  - ・どこ（だれ、なに）の
  - ・どんな
  - ・どのくらい
  - ・どのように
- ↓私は、手紙を書いた。  
↓私は、昨日、手紙を書いた。  
↓私は、台所で、手紙を書いた。  
↓私は、九州のおじいちゃんに、手紙を書いた。  
↓私は、長い、手紙を書いた。  
↓私は、かなり、長い、手紙を書いた。  
↓私は、手紙を、ていねいに、書いた。

★文の中で、「なにを」「いつ」「どこで」「どの」「だれの」「なにの」「どんな」「どれくらい」「どのように」などに当たる言葉を「修飾語」と言い、文をくわしくしたり分かりやすくしたりする働きがあります。

◎ 私は、昨日、台所で、九州のおじいちゃんに、かなり長い手紙をていねいに書いた。



★このまでの問題を解説します！

ぼくの「修飾語」

妹の「修飾語」

誕生日は「主語」

五月二日だ「述語」



① だれの妹かを分かりやすくした。

② だれの誕生日かを分かりやすくした。

③ この文は【C型】の「○○は、なんだ。」